

### 教材のダウンロード期限について

毎週金曜日の朝 7:00 に「ニュース教材を発行しました」というメールを、全ての購読者の皆さまにお送りしていますが、一部、メールの届いていない先生がいらっしゃるようです。そのメールでは、以下のお願いをしています。

「できるだけ3週間以内に、教材をダウンロードして下さい。」

もし期間内にダウンロードできなかった場合は、お手数ですが、パスワードをお教えしますので、お問合せ下さい」

Instagram をお使いの皆さまには、毎週、金曜日のお知らせを出しているのですが、メールが届かない方には、恐れ入りますが、フォローしていただけますよう、お願いします。

★椿由紀 Instagram [https://www.instagram.com/yuki\\_tsubaki2020/](https://www.instagram.com/yuki_tsubaki2020/)

### この教材の使い方について

- (1) 教材は Word ファイルでリリースします。不必要と思われる問題のカット（削除）、本文や設問のアレンジ、差し替え、加筆修正は自由です。先生方が授業で使いやすいように、お好きなように加工して下さい。
- (2) 「この問題は簡単すぎる」「設問は日本語でなく英語にしてほしい（逆に難しいから英語でなく日本語にしてほしい）」というご意見をいただきますが、全ての先生方の要望に応えられず申し訳ありません。私の判断で、英語が良いと思った設問は英語に、日本語が良いと思った設問は日本語にしています。先生方の判断で言語は自由に変えて下さい。
- (3) 毎回、スペリングや文法ミスがないか、細心の注意を払っていますが、間違いに気付いたら、後からホームページに訂正版を出しています。申し訳ありません。もしスペルミスや文法ミスに気付いたら、教えていただけましたら助かりますが、お時間がなければ修正してそのまま授業でお使い下さい。
- (4) 全ての教材に、「この英文を暗唱しよう!」というページがあります。毎回、重要な文法や使える表現を含むキーセンテンス3~5文を選んであります。これは「夢タン」などの参考書の著者として著名な木村達哉先生のセミナーで「英語は何度も音読して暗唱するのが上達の近道!」と教えていただいたことにより、8月から始めました。文を暗唱してから本文を読んでも、全文を読んでから仕上げに英文暗唱しても、どちらでも良いと思います。生徒さんの習熟度と状況に合わせて、やってみて下さい。

### 教材執筆にあたって参考にした記事・動画

<https://japannews.yomiuri.co.jp/politics/politics-government/20240509-185008/>

<https://english.kyodonews.net/news/2024/05/545fd9b97250-japan-plans-to-add-another-whale-species-to-commercial-hunting-list.html?phrase=Nhk&words=>

<https://www.bbc.com/news/world-asia-48592682>

<https://www.discoverwildlife.com/news/japan-to-start-killing-fin-whales>

<https://eia-international.org/blog/celebrating-the-global-ban-on-commercial-whaling-as-important-now-as-it-was-40-years-ago/>

<https://iwc.int/en/#:~:text=The%20IWC%20was%20established%20in,IWC%20has%2088%20member%20countries.>

<https://www.icrwhale.org/eng/59FoodCulture.pdf>

<https://www.spf.org/en/>

<https://www.bbc.co.uk/newsround/46715160>

<https://mainichi.jp/english/articles/20190702/p2a/00m/0na/020000c>

<https://www.bbc.com/news/world-asia-45364696>

<https://www.seashepherdglobal.org/latest-news/sea-shepherd-japanese-whaling/#:~:text=Sea%20Shepherd%20exposed%20Japan's%20illegal,whaling%20as%20bogus%20and%20unlawful.>

<https://www.voanews.com/a/japan-proposes-expanding-commercial-whaling-to-fin-whales-/7605628.html>

<https://www.linkedin.com/pulse/why-do-people-still-hunt-whales-stephen-dubner>

<https://factsanddetails.com/japan/cat26/sub164/entry-6672.html>

<https://www.interpol.int/News-and-Events/News/2012/INTERPOL-Red-Notice-issued-for-Paul-Watson-at-Japan-s-request>

<https://edition.cnn.com/2023/01/24/asia/japan-whale-meat-vending-machine-intl-hnk/index.html>

## 1 ページ 単語テスト

- 単語テストからスタートします。QR コードから音声を聴いて、聞こえた単語を書き取って下さい。
- もちろん、音声を聴かないで、先生が教室で声に出して読んでくださった方がもっと良いと思います。  
(時間がなければ、この単語テストを生徒さんの宿題にして、家でやってきてもらうのも良いでしょう。)
- 点線のところで切り取って下さい。上半分はテスト。下半分はテスト後、生徒さんに配って答え合わせしてもらって下さい。
- 単語テストとは、普通は、「プリントに英語が印刷されている→日本語で意味を書く」または、「プリントに日本語が印刷されている→英単語を書く」という形のものが多いと思います。この単語テストの形式は、「耳で聞き取った英単語の綴りを書き (Dictation)、なおかつ、その意味を書く」というもので、英語脳と日本語脳の両方を活性化することをねらったものです。英語ニュース教材「茅ヶ崎方式 英語会」の単語テストを参考にしました。

## 2 ページ

- Q1 ★クジラのお肉を食べたことがある人は、どこで食べたか、美味しかったかどうか、話して下さい。  
★後半の問の答えは6段落にあります。生徒さんがスマホで調べたり、guess するのも面白いと思います  
答えは・・・Japan, Norway, Iceland
- Q2 ★Japan currently catches minke whales, Bryde's whales and sei whales.  
★294 whales were hunted last year.
- Q3 地図で確認しましょう。(領域や排他的経済水域について、皆さん社会の授業で習っていると思います)  
exclusive economic zone は覚えておくと便利ですが、ぱっと英語で言えなくとも、英単語を見たら日本語の意味が分かるようにしておきましょう。(exclude (include の反対語)の意味がわかれば exclusive の意味も分かるはずです)  
★東京都総務局 HP に地図が出ています。

<https://www.t-borderislands.metro.tokyo.lg.jp/kids/kids04.html>

- Q4 (1) fin whales(ナガスクジラ)/シロナガスクジラ(世界一大きい生物)に次いで、2番目に大きいクジラ  
(2)太平洋北部にたくさん生息している(ので、捕獲しても絶滅の危険はない)  
(There were plentiful stocks of them in the northern Pacific Ocean.)
- Q5 意見公募(public opinion)
- Q6 7月
- Q7 日本の伝統的な食文化を継承することは重要です。
- Q8 Since the Jomon period.
- Q9 商業捕鯨の禁止
- Q10 (1)絶滅危惧種の個体数を回復させること (2)クジラを乱獲から保護すること
- Q11 In 2019.
- Q12 88カ国中、36カ国が賛成し、50カ国が反対している。(残りは「不明」と「中間派」)  
★詳しくは「国際捕鯨委員会」のウィキペディアのページに出ています。

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%9B%BD%E9%9A%9B%E6%8D%95%E9%AF%A8%E5%A7%94%E5%93%A1%E4%BC%9A>

### 3 ページ

Q1 (1)戦後の1940年代後半から1960年代中旬にかけて

(2)当時は日本人全体が栄養失調気味・飢餓状態で、鯨肉は最も量が多く、手頃な価格で手に入るタンパク源だった(※1960年代に小学生だった私の親戚に聞きましたが、その時代は日本に美味しい豚肉、牛肉、鶏肉はなかったそうです。)

Q2 1988年から、日本は(商業)捕鯨から、(科学調査)のための捕鯨に切り替えました。

Q3 (1)全ての鯨が絶滅危惧種だから。(2)捕鯨の方法が残酷だから

Q4 (1)捕鯨国(日本・ノルウェー・アイスランド)は、絶滅の危機にない、十分に個体数が存在する鯨を捕獲している  
(2)動物を捕食のために監禁して育てるよりも、自由に生きている鯨を捕獲する方が、より倫理的である。

★非常にショッキングな内容なので、読みたくない方は読まないで下さい。

肉用に飼育される豚の環境が、どれだけ過酷か、書いてあるウェブページです。

私は同様の内容を、ユヴァル・ノア・ハラリの『ホモデウス』で読みました。

自分が豚肉を食べる時には、大切な命に感謝をして食べなければ・・・と思いました。

<https://www.hopeforanimals.org/pig/207/>

### 4 ページ

Q5 鯨のお肉(鯨肉)を食べるだけでなく、鯨の骨、脂肪、油を生活に役立ててきた。

Q6 (A)population (B) thriving (C) safe (D) benefitting

Q7 英文に書かれていません。生徒さんが調べても良いし、guessしても良いと思います。

(答え)日本には、5箇所の捕鯨基地—網走・函館(北海道)、鮎川(宮城県)、太地(和歌山県)、和田町(千葉県)—がある。この5箇所の他に、山口県下関市(林官房長官の出身地)が調査捕鯨船の母港として使われている。

★参考ウェブサイト:

<https://shop.marukou->

<https://shop.marukou-inc.co.jp/blogs/news/place#:~:text=%E3%81%9D%E3%81%AE5%E7%AE%87%E6%89%80%E3%81%A8%E3%81%AF,%E9%A1%9E%E3%81%A8%E3%81%AA%E3%81%A3%E3%81%A6%E3%81%84%E3%81%BE%E3%81%99%E3%80%82>

Q8 2021年の年間消費量・・・鯨肉1000トン・鶏肉は250万トン・牛肉127万トン

Q9 (解答例)しかし日本は、他国が日本人に何を食べて良くて何を食べてはいけないか、命令することはできないと考えている。／しかし日本は、他国が日本人に何を食べるべきで何を食べるべきでないか、命令する権利があるとは考えていない。

Q10 (解答例)

(1)Korean people used to eat dog meat, but it was banned by the government this January.

(2)The production of foie gras(フォアグラ) was banned in some countries, because its production method is cruel. (Force-feeding damages the birds so badly.)

(3)Australians eat kangaroo meat.

(4)Inuit people eat seals.

(5)Chinese people eat frogs and snakes.

(6)Japanese people eat horse meat.

※(著者注)

(1)と(2)は、政府に禁止されている例です。フォアグラは、世界の多くの国で禁止されているのに、今年のパリオリンピック

ックで出されるようで、問題になっているようです。

★フランスのフォアグラについて 参考ウェブサイト

<https://www.theanimalreader.com/2024/03/05/news-foie-gras-paris-olympics/#:~:text=The%20feed%2C%20typically%20corn%20boiled,Norway%2C%20Poland%2C%20and%20Turkey.>

(3)(4)(5)(6)については、鯨肉消費ほど激しく批判されていないように思います。なぜでしょうか？

(私は香港で育ったので、子供の頃、普通にカエルやヘビの中華料理を美味しく食べていました。日本に来て、「ええ、ヘビやカエルを食べたことがあるの?!」と多くの人に驚かれて、日本との食事の違いにびっくりしました)

Q11 和歌山県太地町で行われているイルカ漁(及び日本の漁業)

Q12 それ(その映画)は、イルカの捕獲について、そしてイルカ肉を消費することで起こる水銀中毒のますます募る危険性について、人々に教え、教育することも狙いとしていた。

## 5ページ

Q13 (解答例)★It is a counter-documentary to “The Cove.”

★The movie was made to argue against “The Cove.”

Q14 ★Because silence is a virtue in Japan, and because of the language barrier.

★皆さんは上記の意見に賛成ですか？日本では沈黙は美德で、日本人は英語ができないから反論に失敗したと思いますか？高校生の皆さんの意見を書いて下さい。

Q15 It has sunk ten whaling ships and destroyed millions of dollars worth of equipment.

Q16 They are called piracy or terrorism.

Q17 He is wanted by Interpol now.

## 6ページ [Writing] 解答例

★Yes, it is necessary for two reasons. First, the addition of fin whales to the list could support Japan's traditional whaling culture. Secondly, it could boost the economy through the sale of whale meat and oil, which are still in demand in Japan.

★I don't think it's necessary for two reasons. First, Japan is already hunting three species of whales. And Japanese people don't eat as much whale meat as they used to. Japan doesn't have to add fin whales to hunting list. Secondly, there is growing global opposition to whaling, and continuing this practice could harm Japan's international reputation and relations.

## 指導の手引

★捕鯨問題は、これから国際社会に出ていく日本人の若者たちは、避けて通れない話題だと思います。にもかかわらず、今まで当教材で扱ったことがありませんでした。リクエストをくださった先生に感謝の気持です。

「今まで鯨の肉を食べたことがない」という人でも、世界の人と友達になれば「あなた、日本人でしょう？捕鯨をどう思う？」と聞かれるでしょう。(私は聞かれたことはありませんが、数人の日本人の友人が質問されたことがあると言っていました。)自分の意見を話せるように準備しておくの良いと思います。

★私自身の考えを書きます。

先日、大前研一さんが毎年出している時事問題論説書『日本の論点』を読みました。

<https://amzn.asia/d/4IxzZRF>

「今の日本人は鯨肉を食べないのに、政府は捕鯨産業の保護のために、なぜあんなに頑張るのか？ コストもかかるし、そこまで保護しなくても良いのでは？」と、大前さんは論じていました。

私自身、クジラのお肉を今まで一度も食べたことがないので、「捕鯨産業は、この先、なくなっても良いのかも…」と思いました。

しかし、映画『ビハインド・ザ・コーヴ』を見て、捕鯨で生計を立てている地域が日本各地にあることを知り、「彼らの仕事を奪うのは、おかしい」という意見に変わりました。これは捕鯨問題だけでなく、日米関係の歴史の勉強にもなりました。

いくつか勉強になったことを挙げます。

★アメリカもかつて頻繁に捕鯨をしていた

★そもそも幕末にペリーの黒船が来たのは、アメリカの捕鯨船の燃料供給地として日本の港が必要だったから。

★シーシェパードが日本の捕鯨船に嫌がらせをするのは、「南米のウミガメを環境破壊から守ります!」と言っても誰も関心を持たないけれど、「鯨を守ります!」と言うと、世界中から寄付金が集まるから、太地町をスケープゴートにした

ただ、今回、ナガスクジラを捕獲対象に加えることを提案したのは、なぜなのかな？必要なのかな？…と疑問です。

(官房長官が下関出身なので、下関の捕鯨業者の方たちの支持を集めるための政策かな？…とも考えています)

私自身、「捕鯨賛成？反対？」と質問されて、どちらとも言えない状態です。「細々と続ける分には、構わないのでは？」という消極的なことしか言えません。先生方や、生徒さんたちは、いかがでしょうか？

★15年近く前になりますが、私自身の話をします。

スイス人の女友達が、ある日、私に泣きながら Skype で電話をかけてきました。

彼女は日本人のボーイフレンドと付き合っていました、スイス人の友人たちに

「日本人は鯨の肉を食べる野蛮な民族なんでしょう？ 日本人の男と付き合うなんて…」

と言われ、傷ついて私に電話してきたのです。

私はびっくりして、怒りを感じながら、冷静に言いました。

“But European people enjoy fox-hunting. They look very savage to my eyes.”

“Japanese people hunt whales and eat their meat. After that, we worship them, making their tombs.”

※下関市に、鯨を供養するためのお墓があると、読んだことがあり、そのように言いました。

<https://nanavi.jp/sightseeing/kujirabaka/>

“But European people hunt foxes, not for eating their meat, but for FUN. THEY JUST HAVE FUN KILLING ANIMALS. So, which is more savage?”

“And why do they accuse you? If they hate and want to make fun of Japanese, they should talk to your boyfriend, not you. They are cowards, so they target only weak girls like you. Shame on them.”

(※最後の意見は、捕鯨に直接、関係ありませんが…)

私がスピーチをしていると、友人はだんだん、冷静になってきました。

「そうね…。そうだわ…。あなた言う通りよ。彼らは fox hunting を楽しんでいるわ。私、言い返すわね!」

彼女は笑顔で Skype テレビ電話を切りました。

後日、「Yuki、彼らに言い換えたわよ！みんな、黙ってしまったわ！あなたがアドバイスしてくれたことを、そのまま言い返したわ。あなたのおかげよ」と、笑顔で彼女が電話を報告してくれました。それ以来、友人たちが日本人を悪く言うことはなくなったそうです。(※彼女の誇張が入っているかもしれませんが)

※ちなみに、私は日本人ですが、鯨のお肉を食べたことはありません。  
彼女はヨーロッパ人ですが、fox hunting をしたことがないそうです。

これは、作り話ではなく、私の友達に実際に起こった話です。

今では笑い話ですが、私がもし海外の人に「日本人は鯨肉を食べるなんて野蛮だね」と言われたら、ムツとするかもしれません。(幸い、今まで生きてきて、人種差別的なことを言われたことは、一度もありませんが…)

しかし、カッとなって言い換えて喧嘩をするのではなく、  
冷静に evidence を出して、議論ができるような大人でいたいと思います。

例えば、絶滅危惧種の動物を調べましたが、鯨はリストに入っていませんでした。

喧嘩っ早い自分への反省をこめて、高校生たちにも「英語を上手く使って、世界の人と建設的な議論をしよう!」と、お話ししたいと思います。